

< 高校生のための金融教室 > マネープランを考えてみよう

第1回 ライフイベントとお金/マネープランの立て方

年 組 氏名：

◆ 「お金」について考えてみましょう

使えるお金 『 』 『 以外の受取 』
使っているお金 『 』 『 以外の支払 』
お金をためる 『 』 『 (マイナスの場合) 』
お金をふやす 『 』 『 』

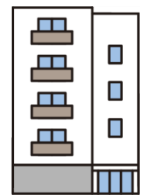


◆ 「ライフプラン」と「マネープラン」

ライフプラン 『 人生の 』 『 人生 』
マネープラン 『 ライフプランを実現するための (長期の経済計画) 』

◆ マネープランには戦略が重要

- ポイント ① 『 夢や目標までどれくらい があるか? 』
② 『 どうやって か? 』
③ 『 ふやす方法はないか? 』



◆ ライフイベントと「お金」を考えよう

手取り収入 = 『 計 』 - (『 計 』 + 税額計)
収支 = 『 』 - 『 』
主な収入 現役世代 ⇒ 『 』
セカンドライフ ⇒ 『 』

< 高校生のための金融教室 > マネープランを考えてみよう 第1回 ライフイベントとお金/マネープランの立て方

年 組 氏名：

◆ 「お金」について考えてみましょう

使えるお金	『 実収入 』	『 実収入 以外の受取』
使っているお金	『 実支出 』	『 実支出 以外の支払』
お金をためる	『 貯蓄 』	『 (マイナスの場合) 負債 』
お金をふやす	『 資産形成 』	『 資産運用 』

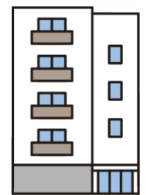


◆ 「ライフプラン」と「マネープラン」

ライフプラン	『 人生の 計画 』	『 人生 設計 』
マネープラン	『 ライフプランを実現するための お金の計画 (長期の経済計画) 』	

◆ マネープランには戦略が重要

- ポイント ① 『夢や目標までどれくらい **時間** があるか?』
② 『どうやって **ためる** か?』
③ 『ふやす方法はないか?』



◆ ライフイベントと「お金」を考えよう

手取り収入 = 『 **支給額** 計』 - (『 **社会保険料** 計』 + 税額計)
収支 = 『 **収入** 』 - 『 **支出** 』
主な収入 現役世代 ⇒ 『 **勤労収入** 』
セカンドライフ ⇒ 『 **年金** 』

< 高校生のための金融教室 > マネープランを考えてみよう

第2回 お金のため方

年 組 氏名：

◆ 前回の復習

収支 = 『 』 - 『 』

◆ お金をためる3つの王道



- 3つの王道
- ① 『 』 始める
 - ② 『 』 の仕組みをつくる
 - ③ お金の 『 』 をする

◆ ① 『 』 始める

60才までに1,000万円ためるには、毎月いくら積み立てる？

- ・ 20才の場合、毎月約 『 』 万円
- ・ 40才の場合、毎月約 『 』 万円
- ・ 50才の場合、毎月約 『 』 万円

◆ ② 『 』 の仕組みをつくる

先取りの仕組み ⇒ 先に 『 』 して、残りを使う

◆ ③ お金の 『 』 をする

- 『 性』 … 現金に戻しやすいか
- 『 性』 … お金が減らないか
- 『 性』 … お金がふえやすいか



<高校生のための金融教室>マネープランを考えてみよう

第2回 お金のため方

年 組 氏名：

◆前回の復習

収支 = 『 **収入** 』 - 『 **支出** 』

◆お金をためる3つの王道



- 3つの王道
- ① 『 **早く** 』 始める
 - ② 『 **先取り** 』 の仕組みをつくる
 - ③ お金の 『 **色分け** 』 をする

◆① 『 **早く** 』 始める

60才までに1,000万円ためるには、毎月いくら積み立てる？

- ・ 20才の場合、毎月約 『 **2** 』 万円
- ・ 40才の場合、毎月約 『 **4** 』 万円
- ・ 50才の場合、毎月約 『 **8** 』 万円

◆② 『 **先取り** 』 の仕組みをつくる

先取りの仕組み ⇒ 先に 『 **貯蓄** 』 して、残りを使う

◆③ お金の 『 **色分け** 』 をする

- 『 **流動** 性』 … 現金に戻しやすいか
- 『 **安全** 性』 … お金が減らないか
- 『 **収益** 性』 … お金がふえやすいか



<高校生のための金融教室>マネープランを考えてみよう

第3回 お金のふやし方／なぜ資産運用が必要？

年 組 氏名：

◆前回の復習

- お金をためる3つの王道
- ①『』始める
 - ②『』の仕組みをつくる
 - ③お金の『』をする

◆人生100年時代にはお金が必要です。

セカンドライフでは、『 < 』になる
人生100年時代が到来し『』は長くなっている

◆資産運用の必要性

- ・『』の低下
⇒『』は利子・利息を計算するための割合（%）
- ・『』の上昇
⇒『』が上昇すると、お金の価値が『』する
- ・『』への不安
⇒日本の年金制度は『 扶養』といわれる

◆お金をふやす方法

- ①『』でふやす
- ②『』でふやす
- ③『』ながら受け取る



<高校生のための金融教室>マネープランを考えてみよう

第3回 お金のふやし方／なぜ資産運用が必要？

年 組 氏名：

◆前回の復習

- お金をためる3つの王道
- ①『 **早** < **く** 』始める
 - ②『 **先取り** 』の仕組みをつくる
 - ③お金の『 **色分け** 』をする

◆人生100年時代にはお金が必要です。

セカンドライフでは、『 **収入** < **支出** 』になる
人生100年時代が到来し『**セカンドライフ**』は長くなっている

◆資産運用の必要性

- ・『 **金利** 』の低下
⇒『 **金利** 』は利子・利息を計算するための割合 (%)
- ・『 **物価** 』の上昇
⇒『 **物価** 』が上昇すると、お金の価値が『 **目減り** 』する
- ・『 **将来** 』への不安
⇒日本の年金制度は『 **世代間** 扶養』といわれる

◆お金をふやす方法

- ①『 **金利** 』でふやす
- ②『 **運用** 』でふやす
- ③『 **ふやし** 』ながら受け取る



<高校生のための金融教室>マネープランを考えてみよう

第4回 リスクとリターン／リスクを抑えるポイント

年 組 氏名：

◆前回の復習

資産運用の必要性 『』の低下
『』の上昇
『』への不安



◆「リスク」と「リターン」

リターン 投資金額に対してどの程度『』が得られたか
リスク プラスもマイナスも含めたリターンの『』

◆理論上ありえない運用エリア

『安心して』といったうまい話は理論上ありえない

◆リスクを抑える3つのポイント

- ・『分散』
⇒ 保有資産を分散することで『』した運用が期待
- ・『保有』
⇒ 短期的な相場の動向に左右されにくくなる傾向
- ・『時間』
⇒ 一度にまとめて投資するのではなく、『』
を分けて投資する

<高校生のための金融教室>マネープランを考えてみよう

第4回 リスクとリターン／リスクを抑えるポイント

年 組 氏名：

◆前回の復習

資産運用の必要性 『 **金利** 』の低下
『 **物価** 』の上昇
『 **将来** 』への不安



◆「リスク」と「リターン」

リターン 投資金額に対してどの程度『 **収益** 』が得られたか
リスク プラスもマイナスも含めたリターンの『 **変動幅** 』

◆理論上ありえない運用エリア

『安心して **儲かる** 』といったうまい話は理論上ありえない

◆リスクを抑える3つのポイント

- ・ 『 **資産** 分散 』
⇒ 保有資産を分散することで 『 **安定** 』した運用が期待
- ・ 『 **長期** 保有 』
⇒ 短期的な相場の動向に左右されにくくなる傾向
- ・ 『 **時間** 分散 』
⇒ 一度にまとめて投資するのではなく、『 **タイミング** 』
を分けて投資する

<高校生のための金融教室> マネープランを考えてみよう

第5回 金融商品の仕組みと特徴

年 組 氏名：

◆前回の復習

リスクを抑える3つのポイント

⇒ 『分散』 『保有』 『時間』

◆主な金融商品の「リスク」と「リターン」イメージ

金融商品は『どんな』 『いつ』により選択
『』のリスク・リターンは商品によって様々

◆債券

国や地方自治体が発行する債券を『』という
1万円から購入可能な『国債』という商品もある

◆投資信託

多くの人からお金を集め『』が株式や債券で運用する
投資信託を利用することで『投資』ができる

◆株式

株式会社が発行する株式に投資し、『』
や『』を期待する



< 高校生のための金融教室 > マネープランを考えてみよう

第5回 金融商品の仕組みと特徴

年 組 氏名：

◆ 前回の復習

リスクを抑える3つのポイント

⇒ 『 **資産** 分散』 『 **長期** 保有』 『時間 **分散**』

◆ 主な金融商品の「リスク」と「リターン」イメージ

金融商品は『どんな **目的**』 『いつ **使うのか**』 により選択
『 **投資信託**』 のリスク・リターンは商品によって様々

◆ 債券

国や地方自治体が発行する債券を『 **公共債**』 という
1万円から購入可能な『 **個人向け** 国債』 という商品もある

◆ 投資信託

多くの人からお金を集め『 **専門家**』 が株式や債券で運用する
投資信託を利用することで『 **分散** 投資』 ができる

◆ 株式

株式会社が発行する株式に投資し、『 **値上がり**』
や『 **配当金**』 を期待する

